

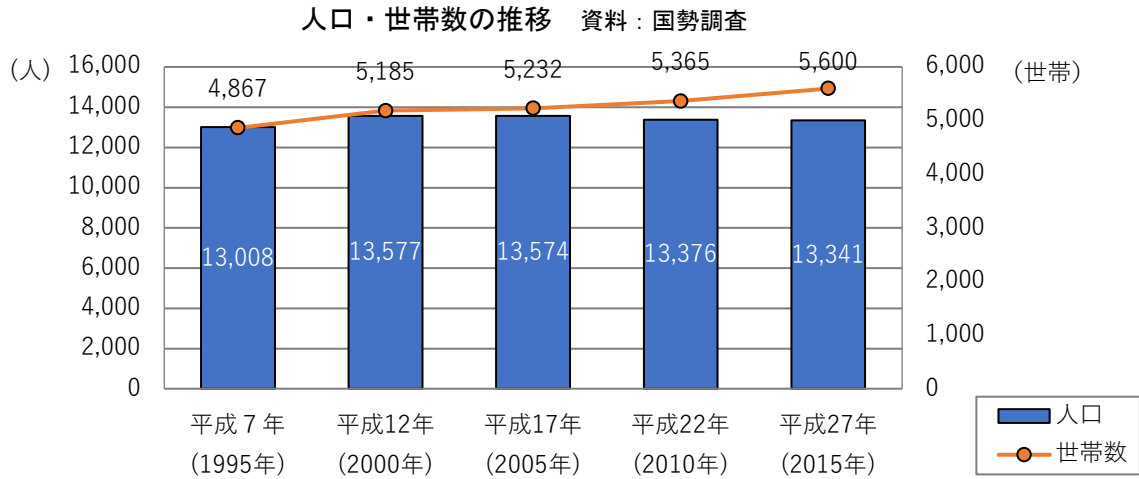
5)中野地域

(1)地域の現況

①地域データ

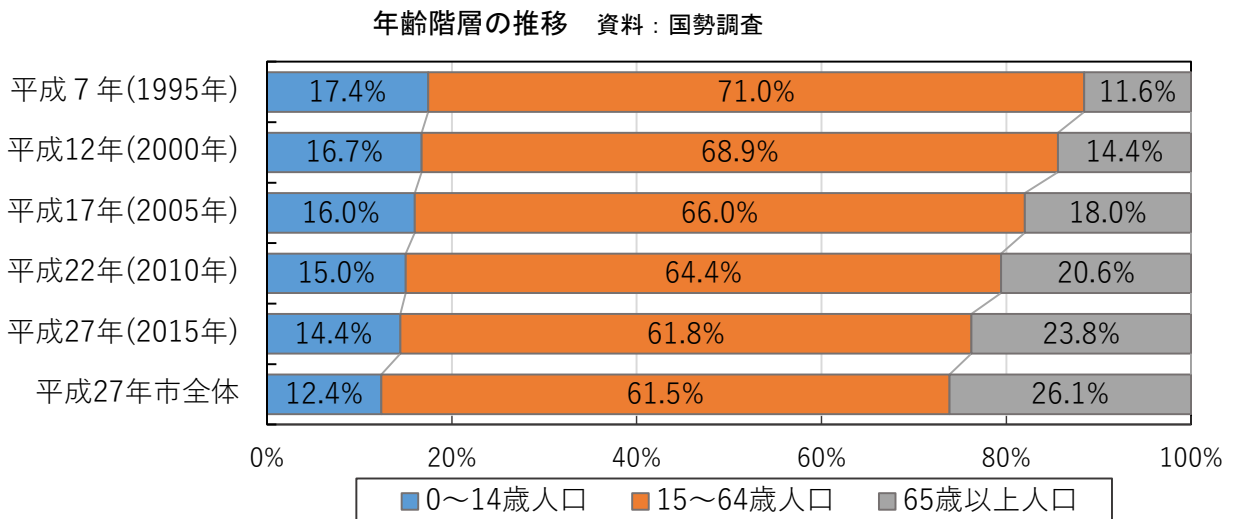
i)人口・世帯数

中野地域の人口は概ね横ばい傾向、世帯数は増加傾向にあります。



ii)年齢階層別人口割合

中野地域は、少子化・高齢化の傾向にあり、市全体に比べて、0～14歳人口の割合がやや高くなっています。

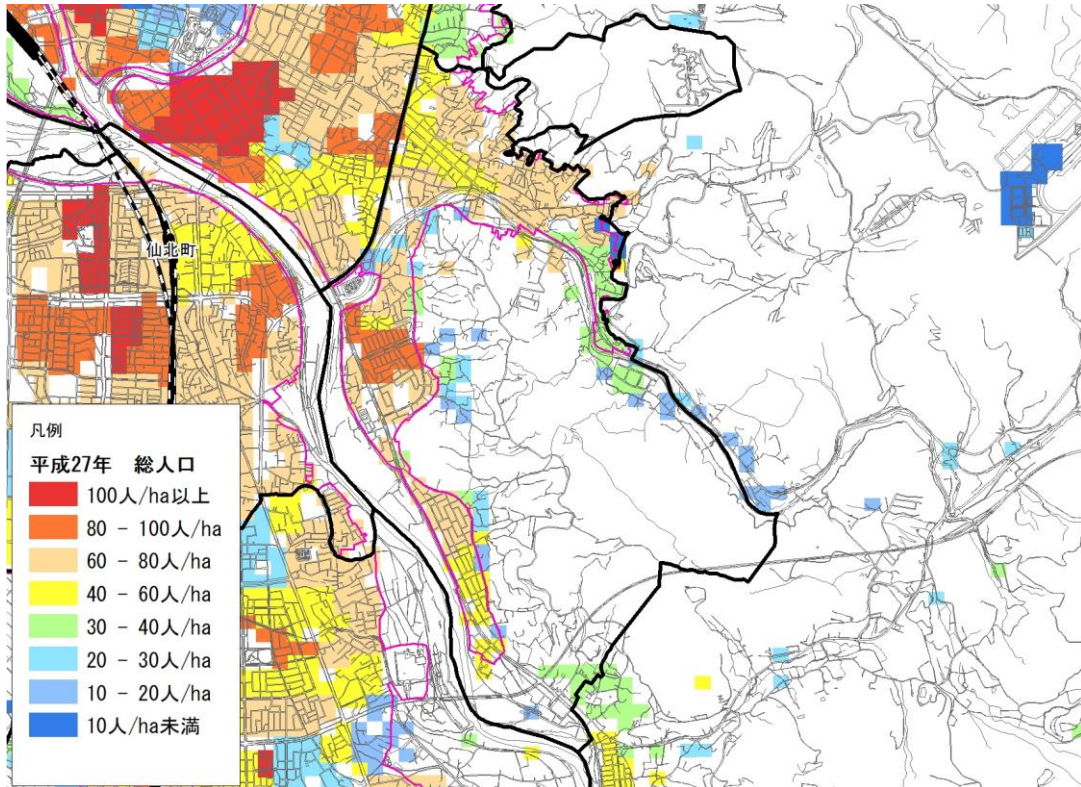


iii)人口の分布状況

東安庭など、80人/ha以上の人口が集積しているエリアがみられ、このエリアでは将来的に人口の増加が見込まれます。

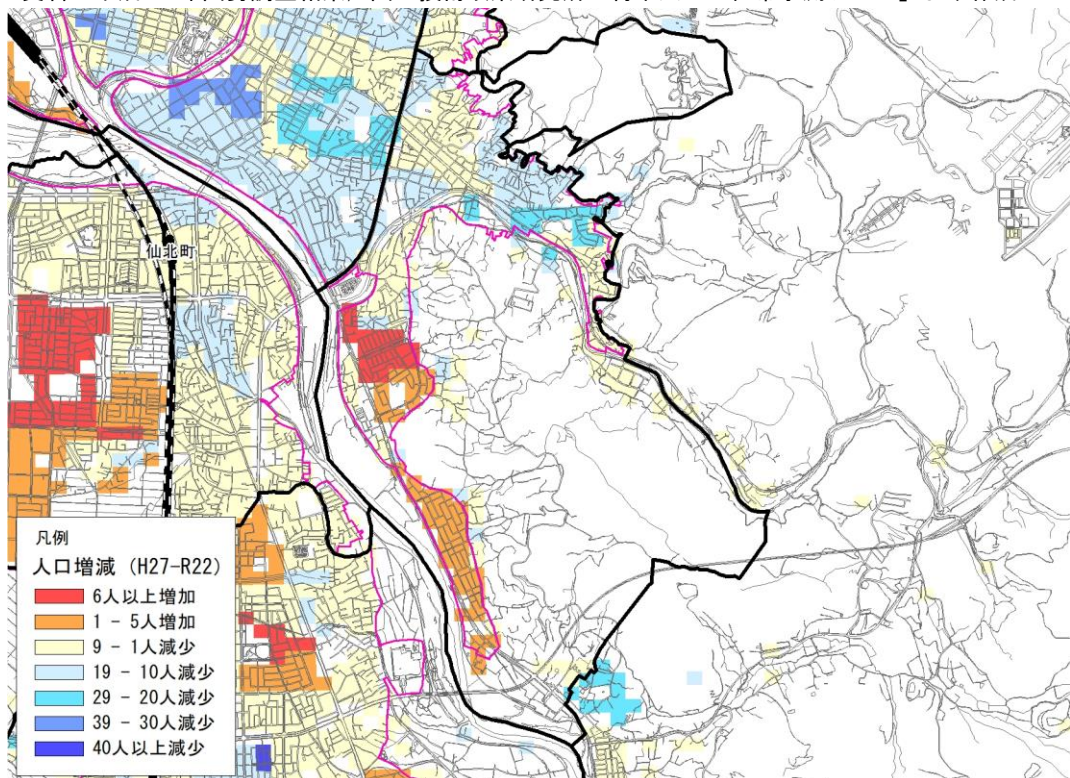
65歳以上人口割合が30%以上の範囲が地域の東側に分布しています。

100mメッシュ総人口分布図 資料：平成27年国勢調査結果

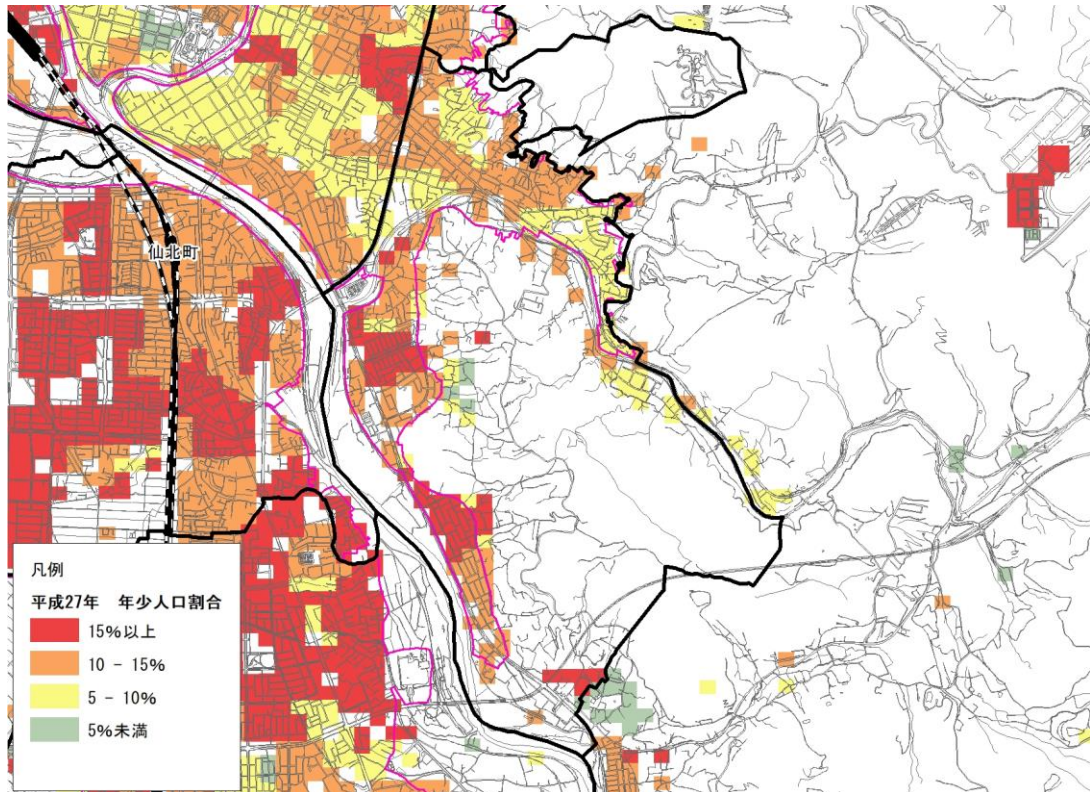


人口増減予測図（令和27年～令和22年）

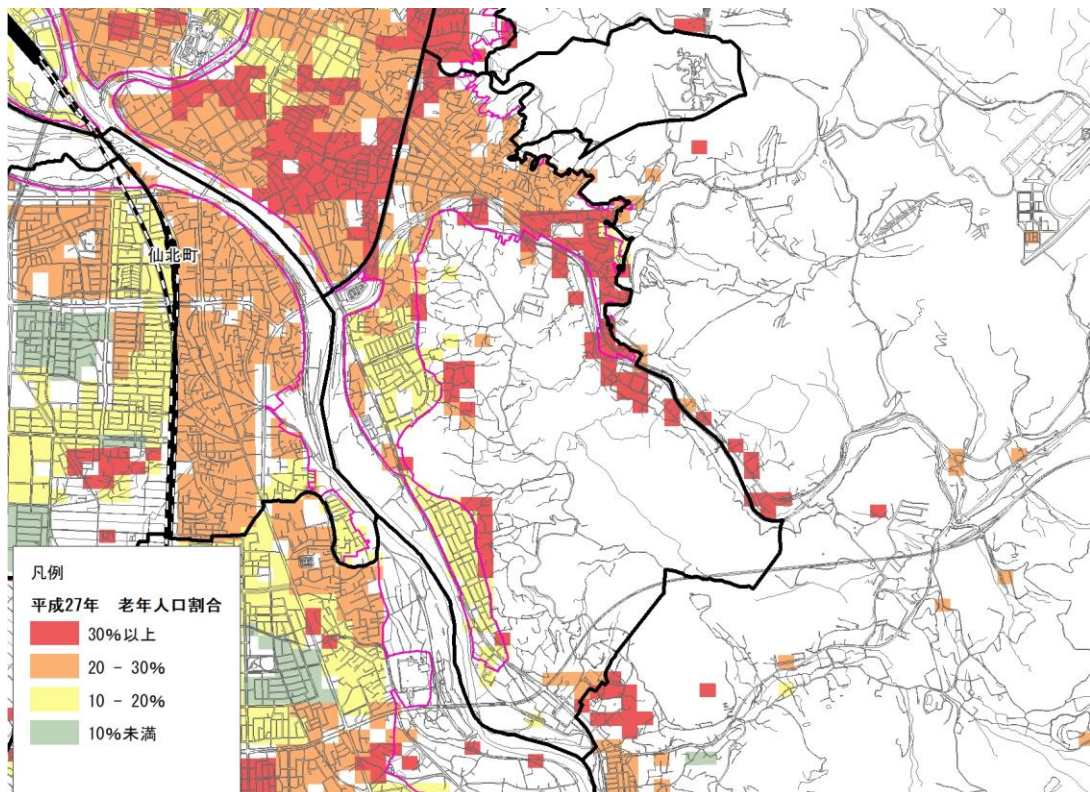
資料：平成27年国勢調査結果，国土技術政策研究所「将来人口・世帯予測ツール」より作成



100mメッシュ 0～14 歳人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



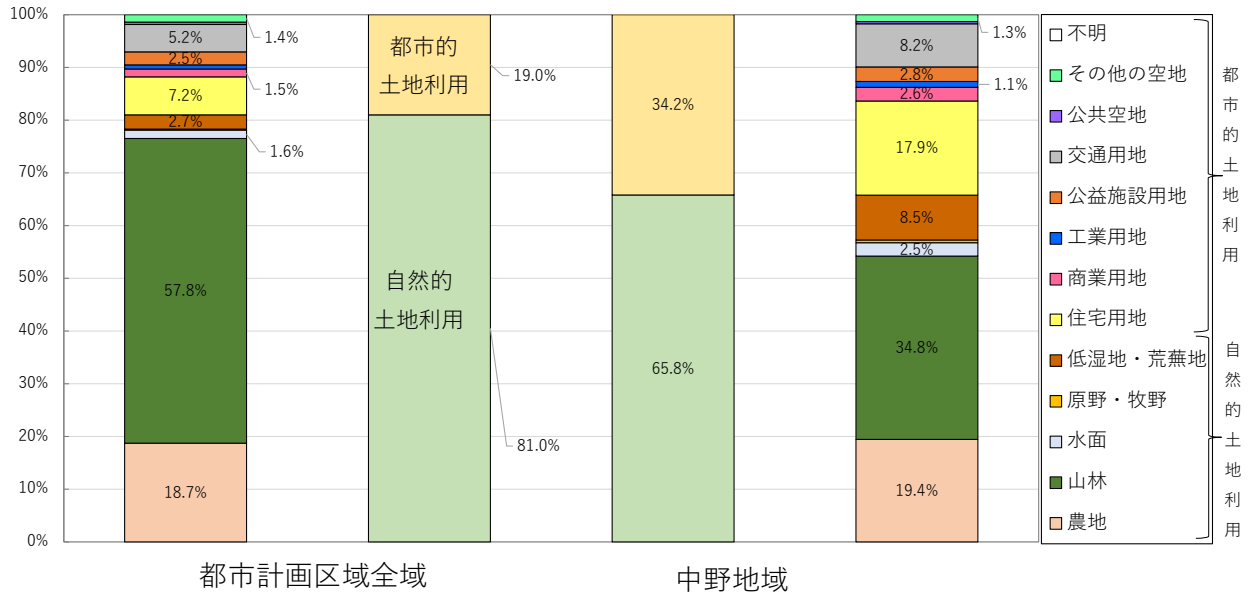
100mメッシュ 65 歳以上人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



iv) 土地利用の状況

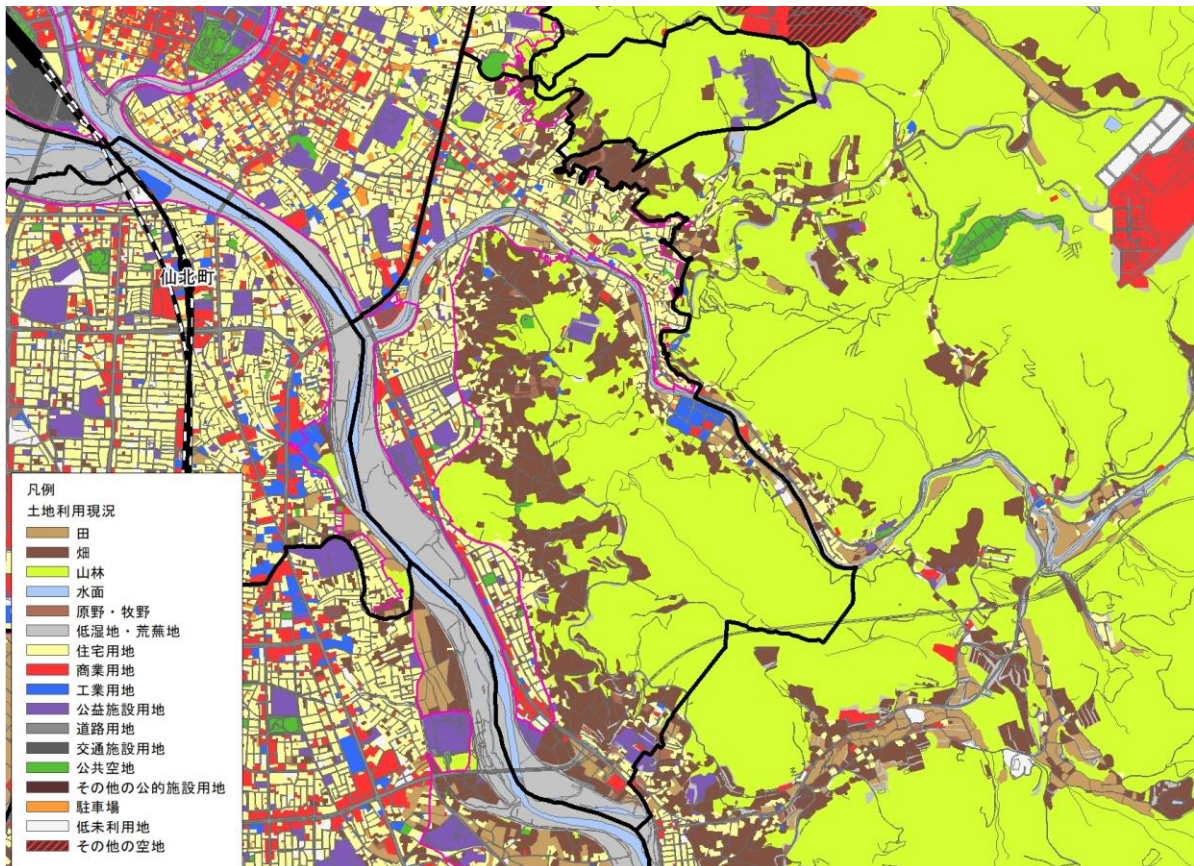
中野地域の土地利用は、自然的土地利用の割合が約6割と高く、その多くが山林や畑であり、果樹園が広がる緑ゆたかな環境が地域の特色となっています。都市的土地利用においては、住宅用地を中心としたものとなっています。

地域の土地利用構成と全地域との比較 資料：平成27年都市計画基礎調査



(地域の土地利用の割合が1%未満のものは、表記を割愛しました。)

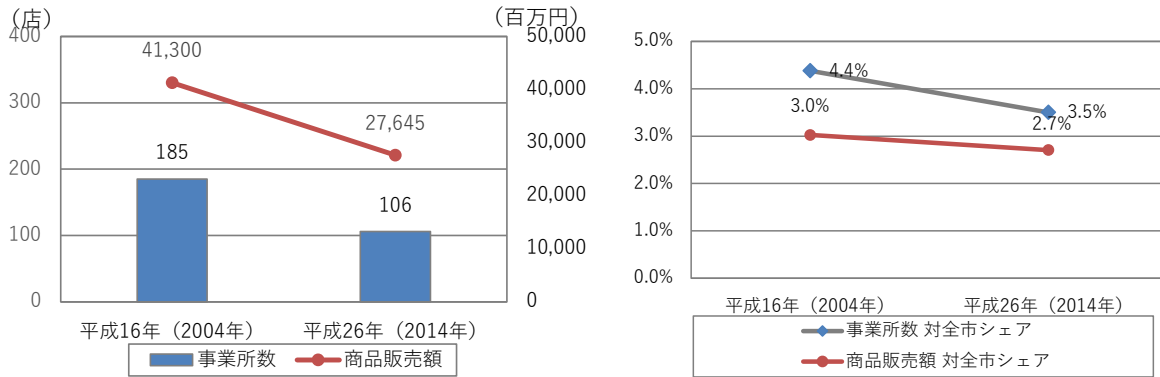
土地利用現況図 資料：平成27年都市計画基礎調査



v) 商業の状況

地域内の事業所数，商品販売額とも減少傾向にあります。

地域内の事業所数の全市におけるシェアは約 4%、商品販売額は約 3%となっています。



vi) 災害リスクの分布状況

北上川沿いの地域が洪水浸水想定区域となっています。地域の西側には浸水深が 3.0m～5.0m未満の範囲が分布しています。一部に 5.0m以上の範囲があります。地域の西側に土砂災害特別警戒区域がみられます。

洪水浸水想定区域，土砂災害警戒区域等災害リスク図 資料：国土交通省，岩手県

